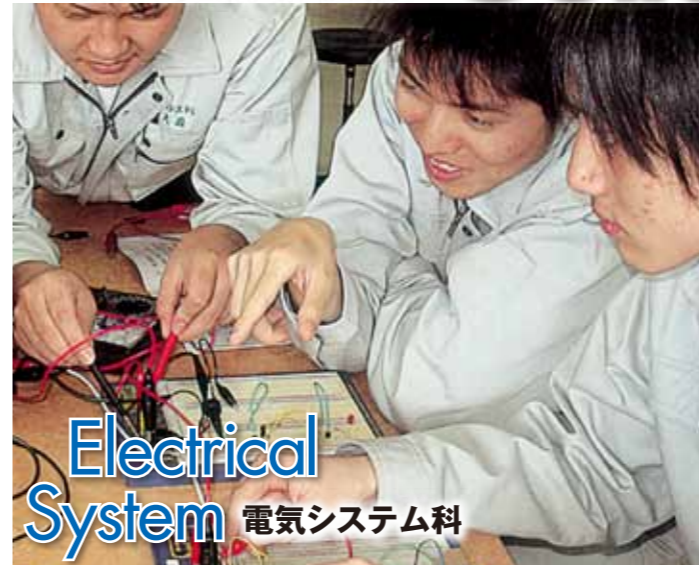


わが校の技能継承



Electrical System 電気システム科



Automotive Engineering 自動車工学科



Construction System 建築システム科



Machining System 機械システム科

将来 就職に役立つ技能検定や各資格を取得できる技能をサポート!

Message



〈電気システム科〉
西条 秀樹先生

電気はあらゆる産業の基盤となる重要な分野です。在学中の2年間で複数の関連資格が取得可能。それを武器に産業社会に羽ばたき活躍するスペシャリストをしっかりサポートしています。

〈在学中に取れる技能検定〉

- 技能検定機械保全 2級 3級取得

Message



〈建築システム科〉
沖野 貴司先生

建築物の施工現場で働くために必要な建築の知識と技能の習得に多くの時間をかけています。在学中には関連する多彩な資格取得ができるので、将来に向かってチャレンジしましょう。

〈在学中に取れる技能検定〉

- 技能検定建築大工 2級 3級取得

Message



〈自動車工学科〉
久保 勝彦先生

自動車工学科では少人数のグループ制で実習に取り組み、車やバイクに多く触れられるのが特徴です。また、先生方は全員整備士として豊富な経験があり、実践的な実習でサポートします。修了後に2級カソリン自動車、2級ディーゼル自動車、2級二輪自動車整備士の受験ができます。

Message



〈機械システム科〉
遠藤 彰先生

さまざまな実習とカリキュラムにより、ものづくりに必要な実践的な技能と複数の資格取得ができます。

〈在学中に取れる技能検定〉

- 技能検定機械プラント製図 2級 3級 取得
- 技能検定機械加工 2級 3級 取得
- 技能検定機械検査 2級 3級 取得

●若年者ものづくり競技大会機械製図CAD競技



●技能検定機械加工



●技能検定 機械保全



●若年者ものづくり競技大会建築大工競技



●技能検定 建築大工

若年者ものづくり競技大会にむけて訓練生の技能向上のためのサポート体制!

Q: 若年者ものづくり競技大会に参加するきっかけや練習方法は…?

A: 以前のカレッジコースの訓練生は、校内で資格取得や就職を目標として、技術技能レベルの向上を目指していました。しかし、訓練生の技術レベルについて、全国レベルと比較するものも無く苦慮していたところ、全国の若者が技術・技能を競う若年者ものづくり競技大会のことを知り、参加するようになりました。カレッジコースでは、訓練の区切りとして1年生から2年生への進級試験を行っており、進級試験と若年者ものづくり競技大会の校内予選を兼ねて実施しています。各職種の練習・訓練方法は5月頃から過去の若年者ものづくり競技大会の課題や技能検定の過去問題などを参考にし、反復練習をしています。練習は、訓練時間中にできないため、放課後や夏休みなどを利用しています。

Q: 競技大会に参加する意義は…?

A: 訓練生にとっては、校内だけでなく、全国大会に参加して競うことにより、自分の技術・技能を試す貴重な場であると考えています。現在、訓練生や学校の技術力をアピールする場がほとんどない状況にあり、この大会に参加して成果を出すことにより、アピールしたいと考えています。

Q: 第9回競技大会に入賞した選手に一言…?

A: 入賞した皆さん、おめでとうござい

香川県立高等技術学校 高松校
〒761-8031
香川県高松市郷東町587-1
TEL: 087-881-3171
FAX: 087-881-6786
URL: <http://www.niji.or.jp/home/ko-gi/>

昭和24年に香川県立高松公共職業補導所を設置し、昭和42年に現在地に新施設が完成移転、昭和50年に香川県立高松高等技術学校に改称、高卒者対象の訓練科を新設。当校のカレッジコースは、2年間の教育訓練で本県の基幹となる各産業分野で「ものづくり」を担う技能者を育成しています。就職に強い人材を育てるため、専門分野に必要な資格取得に積極的に取り組み、少人数クラスで個人指導に重点をおき、充実した実習機器と知識・経験豊かな指導員により、実践的な技能を身につけています。また、就職相談員が学生ひとり一人の能力や希望に応じた職業紹介を実施し、どのコースも100%の就職率を誇っています。

〈基本理念〉

「ものづくり」の分野で必要とされる高度な技能と知識を兼ね備えた技能者を育成し、本県経済社会の発展に寄与する。

〈教育訓練目標〉

- 地域産業を支える実践的な技能者の育成
- 地域産業のニーズに応える、確かな技能者の育成
- 地域産業を発展させる、創造的な技能者の育成

若年者ものづくり競技大会成績

- 平成21年度(第4回大会) 自動車整備(第2位)
- 平成22年度(第5回大会) 機械製図(第2位)
- 平成24年度(第7回大会) 自動車整備(敢闘賞)
- 平成26年度(第9回大会) 機械製図(第1位)
- 平成26年度(第9回大会) 機械製図(第2位)
- 平成26年度(第9回大会) 自動車整備(第3位)

Q: 学校として今後の取組みや展望は…?

A: 選手として参加する訓練生にとっては、負担になることもあると思いますが、全国レベルで技能を競う大変意義深い大会であることから、今後も可能な限り参加したいと考えています。

(機械システム科) 向井 俊樹さん ●機械製図(CAD) 競技 2位入賞

(自動車工学科) 富永 昌樹さん ●自動車整備 競技 3位入賞

機械システム科

機械設計や加工技術など、製造分野で活躍するエンジニアを目指す!

CADを使用した機械部品の設計・製図から加工まで、幅広い知識と技能を学びます。NC工作機械・旋盤・フライス盤など産業機械の操作や溶接などを習得し、製造分野で活躍する技能者を育成しています。

建築システム科

建築の施工現場で自分たちで設計し、加工した木材を使って実習するスペシャリストを育成!

木造から鉄筋コンクリート造まで、幅広い建築施工現場で活躍できるスペシャリストを目指しています。

自動車工学科

自分たちで組立てたエンジンやオートバイを動かす。この感動を体験する授業!

整備士には車の機能を正常に保つことにより、安全確保・地球環境保全といった重要な役割があります。当科では高度な制御技術を搭載したハイブリッド車などにも対応できる整備士を育成しています。

電気システム科

電気工事やメンテナンスなど電気業界で活躍するスペシャリストを目指す!

電気工事・電気・機械制御・空調設備などの知識と技能を学びます。国が認定した養成施設なので校内で実施する試験に合格すると、すぐに役立つ「第2種電気工事士」の資格が得られます。

高校卒業以上の方(40歳未満)を対象に4つのカレッジコース